

平成 25 年度事務事業評価表(公共事業用)

①事務事業名 事業コード 110502		所沢駅西口地区まちづくり事業		担当部課 中心市街地整備課	部課コード 110500	TEL 2998-9366
開始年度 平成 13 年度	→	終了年度 平成 年度			グループ 西口地区グループ	

②事業の概要	事業の種別	■ 土地利用	□ 土木建設	□ 建築	■ 補助	□ 単独	□ 単年度	■ 複数年度
	根拠法令	都市計画法、土地区画整理法、所沢市街づくり条例等						
	分野別計画・指針	所沢市まちづくり基本方針、所沢都市計画都市再開発の方針、所沢駅周辺まちづくり基本構想等						
	関連・類似事業	日東地区まちづくり事業						
	総合計画の体系	章 街づくり	節 市街地整備	基本方針	市街地開発事業等を推進します			
事業開始の背景・目的(どのような経緯で、どのような効果を目指して実施しているのか)	平成12年6月に西武鉄道所沢車両工場が閉鎖され、所沢駅西口至近に大規模な未利用地が発生した。この地区は、本市の将来の発展にとって重要な場所であることから、同跡地を含む所沢駅西口地区において、市の表玄関にふさわしい計画的な土地利用を目指した街づくりに取り組む必要性が生じた。							

③事業の内容	事業の内容・実施方法(最終的にどのような状態を生み出そうとしているのか、そのためにどのような方法・手段を用いるのか)								
	西武鉄道所沢車両工場跡地を含む当地区は、市の表玄間にふさわしい計画的な土地利用を推進し、都市基盤の整備並びに良好な住環境への改善を図る。そのためには、地元住民や権利者をはじめとした地域の意向を把握しつつ、区域の決定や事業計画の決定などを行い、市街地開発事業の早期実現を目指す。								
	事業開始後の環境変化(人口や需要量見込み等の社会経済情勢の変化、自然環境の変化等)とそれに対する対応								
事業費概要(千円)	市施行の土地区画整理事業による事業計画案を作成したが、地区全体の合意が難しい状況であった。現在、元町北地区の再開発事業の完了及び西武鉄道株式会社による所沢駅舎の改良工事の完了、所沢村山線の一部開通(平成22年度)、東日本大震災による安心・安全な街づくりの必要性など、地区を取り巻く環境に変化が生じたこと等により、権利者や地元住民の街づくりへの機運が高まっている。								
事業開始時の総事業費予定額	-	事業の進捗率	平成25年度の事業内容 及び 平成26年度以降に予定している事業内容の概要						
事業費累計(平成24年度まで)	47,738	#VALUE! %	平成24年度に引き続き、学識経験者や関係権利者等による「街づくり協議会」を進め、平成25年度には、所沢車両工場跡地の土地利用について、一定の方向性をまとめる。						
平成25年度実施計画における事業費	平成25年度 平成26年度 平成27年度	591 24,900 56,912	#VALUE! % #VALUE! % #VALUE! %	権利者等の意向を踏まえ、平成25年度に土地区画整理事業区域の都市計画決定を行う。					
現時点での総事業費予定額		平成 年度終了予定							

④経費	«会計種別»	一般会計	平成 23 年度 (千円)	平成 24 年度 (千円)	平成 25 年度 (千円)		
	当初予算		58	11,232	591		
	決 算 (見込み含む)		33	10,613			
	(非常勤特別職員) (臨時の任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)		
	正規職員人件費	2.55 人	23,437	4.21 人	37,309		
	事業費合計		23,470	47,922			
	財源内訳	一般財源 国・県支出金 その他()	23,470 0 0	47,922 0 0	591 0 0		

⑤成果	項目名	項目説明	単位	H 23	H 24	H25目標値	将来目標	
	成果指標	事業化に向けた進捗状況	事業化までに必要となる各段階の手続き等の事業進捗を計る。	回	目標値	権利者調整等	整備計画案の作成	
					実績			
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	ERROR	ERROR	どちらかをチェックしてください	
成果指標設定理由 ・目標値の考え方	最終的には、権利者等の理解を得ながら市街地開発事業を完了させることが目標であるが、事業着手までは権利者等の合意形成などによる様々な手続きがあることから、当面は事業化を将来目標とし、各年度の進捗状況を成果指標とした。							

⑥評価	事業計画見直しの必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要あり⇒	理由及び今後の方向性				
		<input type="checkbox"/> 見直しの必要なし⇒	これまで権利者等に対する説明会や勉強会を重ねてきたことにより、合意形成が図られつつあることから、事業の早期着手に向けた準備を整える必要性が高まってきた。				
	総事業費見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要あり⇒(<input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了)	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要な上記評価の理由				
			権利者等の理解が深まり、事業区域の決定がある程度見込める状況であることから、早期事業化に向けた詳細な設計等が必要である。				
評価日 H25.7.31		評価者職氏名	中心市街地整備担当参事 中留吉人				

⑦環境影響	有益な環境影響	5-2 安心な都市空間の整備	5-3 オープンスペースの創造	有害な環境影響を及ぼす原因活動	市街地整備	規制を受ける環境法令等	有
						緊急事態	無